


# 消費宣言

2026.11.3tue-23mon

OPENING HOURS 10:00-19:00

OPEN EVERY DAY / FREE ADMISSION

でぐちかやの

秋田公立美術大学サテライトセンター

# でぐちかやの「消費宣言」
# 2026.11.3（火・祝）〜23（月・祝）

開館時間 10:00－19:00
会期中無休 / 観覧無料
主催｜秋田公立美術大学
企画・制作｜NPO法人アーツセンターあきた

秋田公立美術大学の卒業生シリーズVol.16として、ビジュアルアーツ専攻を2023年に卒業し、食品サンプルの制作に携わりながら表現活動を続ける「でぐちかやの」を特集します。でぐちはこれまで、日常の中で何気なく使われる言葉や行動から生まれる小さな違和感をクスッと笑えて、ちょっぴりチクッとする作品へと昇華させてきました。
本展「消費宣言」で扱うのは、他人の意見や既存の型を無意識になぞり、分かったつもりになってしまう「雑な消費」です。でぐちの言う「消費」とは、お金を使うことだけでなく、時間と労力をかけて誰かの考え方、価値観を受け取り自分の中に取り込んでいくこと。
「シールが流行れば集め、ガチャガチャが流行れば回しまくる。“選挙に行け！”という言葉が飛び交い、選挙が終わり結果が出れば“何も分かっていない！”という言葉が飛び交う。私たちはどこまで選んで消費しているのだろうか。」と語るでぐちは、制作を通して自分自身の「消費の仕方」を見つめます。
会場では、選挙看板や割引シール、調味料など身近で目にするものを変換した作品を通して「何を、誰の言葉を、自分の意思で選んでいるのか」を問いかけます。

- 最後に、でぐちから一言 -

**それでは！まず、フォンテAKITA６階までお越しいただけますか！？**
**カロリーは確実に消費できると宣言します！！！**

いまから！ 観覧無料

ギャラリートーク

## 「言葉の重さくらべ」

申し込み不要・参加無料

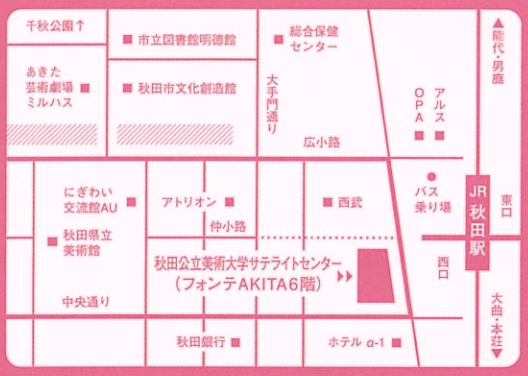
日常の中で、何気なく使っている・使われている「言葉」について考えます。日常生活の中で目にする言葉や、誰かから発せられた言葉は、受け取る人や時間によって、その意味や重さが変化することがあります。
そうした言葉を、私たちはどのように受け入れ、使っているのでしょうか。
言葉と自分はどのように向き合い、作品の中でどのように扱っているのか。「かわいい」など、意味や重さが変化してきた言葉にも触れながら、これまでの経験や制作を通して紐解きます。

ゲスト｜福住 廉　美術評論家 / 秋田公立美術大学 大学院複合芸術研究科 准教授
日 時｜11月22日（日）16:00〜17:00
会 場｜秋田公立美術大学サテライトセンター（フォンテAKITA6階）

プロフィール

## でぐちかやの

2000年生まれ。三重県出身/大阪府拠点
2023年秋田公立美術大学美術学部美術学科ビジュアルアーツ専攻卒業。「美大に行けばオール5の成績表が貰えるのでは！？」と考え入学。そこそこの成績表を持って卒業。美大生になる夢を叶えたら、なんだかどうでも良くなり、会社選びを少し間違えてお局さんにボコボコにされ転職。現在は、小学生の頃から密かに憧れていた食品サンプルを作る仕事をしながら、自主制作を続けている。作る事が好きすぎる人。最近「美術」が怖い（無知の知）。




会場
**秋田公立美術大学サテライトセンター**
所在地｜秋田市中通二丁目８－１（フォンテAKITA６階）
※車でお越しの方は、最寄りの有料駐車場をご利用ください。

［お問い合わせ］
秋田公立美術大学サテライトセンター（NPO法人アーツセンターあきた）
TEL　018-893-6128
E-mail　satellite-center@artscenter-akita.jp
Web　https://www.artscenter-akita.jp/

秋田公立美術大学
arts center akita